

令和2年第1回我孫子市生涯学習審議会会議録

1. 招集日時 令和2年11月10日（火）午前10時
2. 招集場所 教育委員会 大会議室
3. 出席委員 渡邊 陽一郎 岩崎 利彦 栗原 祐子
小林 ふみ子 鈴木 浩 鈴木 雅人
中村 孝行 弘實 さと子 福田 晶子
藤間 恵太朗 古内 新一 大和 哲
4. 欠席委員 入野 勢津子 木川 恵美子 白水 智
5. 出席職員 生涯学習部部長 木下 登志子
生涯学習課課長補佐 小泉 和史
文化・スポーツ課主幹兼白樺文学館長兼杉村楚人冠記念館長
辻 史郎
指導課長 戸塚 美由紀
6. 欠席職員 生涯学習部次長兼生涯学習課長兼生涯学習センター長兼公民館長
菊地 統

午前10時00分開会

○渡邊会長 これより生涯学習審議会を始めます。まず、議事（1）我孫子市第三次生涯学習推進計画 後期計画の策定について です。事務局から説明をお願いします。

○事務局 資料「議事について」に沿ってご説明いたします。

まず（1）我孫子市第三次生涯学習推進計画 後期実施計画の策定について です。まず①前期実施計画のまとめについてになります。【資料1】【資料2】【資料3】をご参照ください。後期実施計画策定のために、前期事業の振り返りとなります。平成28年度当初185事業（うち再掲18事業）のうち、前期期間（平成28～令和2年度）において、事業完了、終了、廃止、統合が、16事業（うち再掲1事業）、事業名変更が、17事業（うち再掲2事業）、趣旨・目的修正が、35事業（うち再掲3事業）です。続きまして②後期実施計画策定に向けてです。【資料4】【資料5】【資料6】をご参照ください。前期実施計画と同じように、推進計画で掲げた31の施策の方向を明示の上、市が実施する生涯学習に関連する事業を施策ごとに位置づけ進行管理します。その際、類似事業は、なるべく統合することとしました。また前期期間での追加事業として、「文化財保存活用地域計画の推進（文化・スポーツ課）」があります（今回の調査で確定しました）。新規事業は、「学校運営協議会制度の活用（指導課）」です。これらについては後ほど担当からご説明します。また、所管課で進行管理できる事業が9事業（うち再掲3事業）あるため、その取り扱いについて、実施計画には位置付けるが、各年度の事業調査で進行管理はしないことを考えています。後期実施計画（令和3～7年度）は、以上のとおり1

85事業から完了等16事業を除き、新たに2事業を加えた171事業（うち再掲17事業）となります。③今後のスケジュールは【資料8】をご覧ください。今年度はコロナ禍もあり、会議形式での開催は極力行わず、基本的にはメールでのやり取りで行いたいと考えています。ちなみに、第2回は1月下旬、後期実施計画は令和3年2月末に市長報告ができるようにと考えています。

それでは「文化財保存活用地域計画の推進」「学校運営協議会制度の活用」について、それぞれ担当である文化・スポーツ課、指導課からご説明いたします。（説明）

○渡邊会長 このことについて、事前に中村委員、福田委員、古内委員、大和委員より質問がありました。まず、中村委員の質問について事務局よりお願いします。（説明）

○渡邊会長 次に、福田委員の質問について事務局よりお願いします。（説明）

○渡邊会長 次に、古内委員の質問について事務局よりお願いします。（説明）

○渡邊会長 次に、大和委員の質問について事務局よりお願いします。（説明）

○渡邊会長 事務局から説明がありましたけれども、ニュアンスが違ふようなことがある方はお願いします。

○中村委員 都市計画図、松戸市のホームページで見たのですが、「都市計画情報」というWebサイトの中に都市計画の他、防災マップや洪水ハザードマップ等の情報がすべて入っているんですね。とても見やすい。便利だなと思ったのでお聞きした次第です。

○渡邊会長 担当課に話してもらってはでしょうか。

○事務局 現在統合型 GIS（地理情報システム）の導入に向けた検討が始まっておりますので、情報の整備に向けた呼び水になるのではと思っております。

○大和委員 大学生の持っている知識を地域に還元できないでしょうか。ITに関して学生は進んでいるが高齢者は疎いので、ホームページの作り方を学生が高齢者に教え、逆に高齢者は学生に社会に出たらこういうことが大事だよといったことを教えることによって、お互いにメリットになると思いますが、大学関係の方いかがでしょう。

○岩崎委員 川村学園の場合文系の学校ですので、ホームページを作れるような子はそうそうおりません。学生だからといって一概に期待されるほど IT リテラシーが高いとはいえないのが実情です。

○大和委員 ありがとうございます。現実にはなかなか難しいことが分かりました。社会で活躍しリタイア後地域に戻ってきた高齢者が学校では教えられない部分を教えられるのではと思って発言した次第です。

○栗原委員 ①資料 5 について、世代交代によって古文書などがなくなってしまうということはないのでしょうか。②資料 6 について、災害時の避難所設営を地域と学校が協力して行うための基盤になりうるのかどうか。③資料 7 について、ネット環境等を持たないいわゆる情報弱者の人をどう支援していくのか。以上お聞きします。

○文化・スポーツ課主幹 古文書等の総合的な収蔵庫はなく、収蔵庫の整備や既存の公共スペースの活用が大きな課題です。ただ、個人の家々に代々伝わる家系図などの古文書はその個人なり家で管理していくのが一番いいので、そのように働きかけるというのが最善の方法です。

○栗原委員 収蔵先としてはどのようなところがありますか。

○文化・スポーツ課主幹 既存文書と混在しないようなどを少しずつ確保している状況で、湖北特別支援学校の4階など、予算措置と合わせて行っています。

○指導課長 避難所の運営に関してですが、中学生は地域を支える一員ですので、学校・地域が協力して取り組んでいくことが重要だと考えております。そのような地域・学校と一緒に考えていく場として、学校運営協議会が活用されればと考えています。

○事務局 資料7のコロナ対策につきましては、ご指摘の点も含め、創意工夫を行っているところです。

○渡邊会長 その他、ご意見をいただいている委員から何かございますでしょうか。なお、冒頭（挨拶で）お話ししたとおりコロナ禍での会議の為、意見についてはお聞き置きしておき、適宜事務局からメール等で回答を行えればと思います。

続きまして、議事（2）新たな生活様式における生涯学習とは です。事務局から説明をお願いします。

○事務局 （2）新たな生活様式における生涯学習とは（「with コロナ」時代の生涯学習）については、資料1の令和2年度実施内容 グレー塗りつぶしを抜粋し集約した【資料7】をご参照ください。「新しい生活様式」が5月4日から始まり、生涯学習≒スキニップを否定されるような状況の中、これからの生涯学習はどうあるべきと考えるか、様々なバックボーンをお持ちの各審議委員の皆様にお聞きしたいと考えています。内容によっては、後期実施計画にも記載したいと考えています。

○渡邊会長 このことについて、中村委員、古内委員、大和委員より意見がありました。各委員から、説明をお願いします。

○中村委員 AIRA の日本語教室でもオンライン授業をりましたが、外国人はスマホしか持っていない人もいて、資料を見せながらやるようなところではスマホだと見にくいんですね。オンラインでの効率的な学習の支えとして、公共施設の Wi-Fi 環境がもっと充実するといいなと思います。とにかくいろいろな手法を工夫して学んでいくことが大切だと思います。

○渡邊会長 ほかに、コロナ下で今までのやり方をこんなふうに変えた、というようなことがありますか。

○弘實委員 鳥の博物館の市民スタッフをしております。今年のジャパンボードフェスティバルはオンライン開催となりましたが、国立科学博物館でのボランティアの経験から、Zoomの使い方を指導させていただきました。

○渡邊会長 私も折り紙を教えるのに、オンラインだとなかなか難しいことを経験しました。

○栗原委員 オンラインの利用率はどれくらいあるのでしょうか。情報弱者の人へのフォローをもっと真剣に検討すべきと思います。出前講座などでネット等に精通する人を地域に派遣したらよいと思います。引きこもりやうつ傾向になりがちな高齢者が出てこられる環境をどうつくっていくかが課題だと思います。

○古内委員 夏頃までには収束する期待もありましたが冬に向けて再び拡大の兆しが出ており、スポーツにとって厳しい状況があります。学校現場でもなるべく児童が接触しないような種目を選ぶなどさまざまな工夫をしていて、現場の先生は大変だと感じます。先ほどの折り紙もそうですが、オンラインの画面と実際に教えるのでは全然違います。

○渡邊会長 うなきちカップや施設の開放はどうなりますか。

○生涯学習部長 うなきちカップは今年も実施します。体育施設、学校施設の開放については市のコロナ対策会議での決定に基づいて行っていきます。

○栗原委員 子ども食堂の取り組みは、テイクアウト方式などで工夫しながら今も行っています。

○福田委員 ボランティア団体の場合、団体によってコロナ対策に違いがあります。学校であればガイドラインがありますが、小規模の団体が安心して活動できるようなガイドラインをつくってほしいと思います。

○古内委員 高齢者と子どもの交流の場、地域交流教室ですが、コロナを受け高齢者・子どもお互いとも積極的になれない状況があり、みなで知恵を出してもっと活用を図れば良いと思います。

○渡邊会長 以上で本日の議事等は終了しました。

最後に、その他です。事務局より何かありますか。

(次回予定)

それでは、本日の議事等を全て終了しましたので、これにて令和2年度第1回生涯学習審議会を終了します。お疲れさまでした。

午前11時35分散会